

Impacting the World

西南学院大学

西南学院中学校・高等学校

西南学院小学校

舞鶴幼稚園

早緑子供の園

2010(平成 22)年度  
学校法人 西南学院  
事業計画書

 学校法人 西南学院

# 目次

はじめに	1
I. 学校法人西南学院の事業計画	2
1. 教育理念と目標	
2. 中長期計画	
3. 2010年度における主な事業計画	
II. 西南学院大学事業計画	4
1. 教育理念と目標	
2. 中長期計画	
第11次財政計画(2010～2013年度)	
3. 2010年度における主な事業計画	
III. 西南学院中学校・高等学校事業計画	8
1. 教育理念と目標	
2. 中長期計画	
3. 2010年度における主な事業計画	
IV. 西南学院小学校事業計画	10
1. 教育理念と目標	
2. 中長期計画	
3. 2010年度における主な事業計画	
V. 舞鶴幼稚園事業計画	12
1. 教育理念と目標	
2. 中長期計画	
3. 2010年度における主な事業計画	
VI. 早緑子供の園事業計画	13
1. 保育理念と目標	
2. 中長期計画	
3. 2010年度における主な事業計画	
VII. 資料	14
各学校事業及び行事予定	

## はじめに

学校法人西南学院（以下、「学院」という。）は、1916（大正5）年4月、米国南部バプテスト派宣教師 C.K. ドージャーによって、福岡市大名町に男子中学「私立西南学院」として設立された。創立者 C.K. ドージャーの教育理念は「キリスト教に基づく人格教育」であり、その遺訓である「Seinan, Be True To Christ—西南よ、キリストに忠実なれ—」は、建学の精神として今に継承されている。

教職員9人、生徒104人から始まった学院は、1921（大正10）年4月に旧専門学校令による高等学部を開設し、1940（昭和15）年4月には西南保母学院を開設した。第二次世界大戦後、新学制により1947（昭和22）年に中学校、1948（昭和23）年に高等学校、1949（昭和24）年に大学が設置された。1950（昭和25）年には早緑子供の園（保育所）と舞鶴幼稚園を学院内組織に組入れたことによって、現在の学院の基盤ができあがった。

大学では順次、学部・学科の増設によって学問分野を充実するとともに、1971（昭和46）年には大学院を設置して組織の充実に努め、現在では、学士課程に7学部12学科、修士・博士課程に法務研究科を含む8研究科を擁する文科系総合大学へと発展した。高等学校は1994（平成6）年に男子校から男女共学へ、中学校は1996（平成8）年に男子校から男女共学中高一貫校となり、2003（平成15）年に百道浜への校舎移転を経て、正課及び正課外教育において着実に実績を伸ばしている。

保育所では、近年の保育需要の高まりへの対応、幼稚園では、初等教育の第一段階としての期待の高まりへの対応を行い、各園の特性に応じた保育・教育を実現している。また、2002（平成14）年に老朽化した園舎を建替え保育所と幼稚園の一体性を高めた園舎を建設し、両園の交流の活発化が図られている。

さらに、2010（平成22）年4月からは、小学校を開校して、平和を導く知恵と心を養う教育を行う。このように学院は、保育所、幼稚園、中学校、高等学校、大学に小学校を加えたことによって、一貫した教育理念に基づく各年齢段階に応じた保育・教育と、高度な研究が可能となる保育・教育・研究機関へと成長を続けている。

1999（平成11）年3月の理事会では、建学の精神を踏まえて、学院の使命を「学校法人西南学院は、『キリストに忠実なれ』の建学の精神に基づいて、真理の探求および優れた人格の形成に励み、地域社会および国際社会に奉仕する創造的な人材を育てることを使命とする」と定義した。建学の精神と使命を踏まえて、各学校・園では、各々の教育理念を分かりやすく伝えている。

保育所では、家庭的な雰囲気の中で「楽しい生活の場」でありたいと願いながら、成長や発達に応じた保育を行い、幼稚園では、「心ゆたかでたくましいひかりの子」を目指して、太陽と土と水と緑に触れながら感性豊かに育ちあう子どもたちを育成している。小学校では、他者を思いやり、いじめや差別を超えた愛の心を育む教育と、真理を探求するために必要な基礎知識や能力と、それらを主体的に学修する教育を行う予定である。また、中学校・高等学校では、「他者（隣人）を思いやる愛の精神」を養い、「神から授かった賜物」をどう生かすかを主体的に考えさせる教育を行なっている。大学では、キリスト教を教育の基本理念とし、深遠な学術研究とそれに立脚した教育を基盤に、学術文化の向上に寄与するとともに、地域、日本、そして世界に貢献できる人材を育成することを目標としている。

学院は、建学の精神と使命、そして各学校・園の「教育目標」と「中長期計画」に基づきながら、2010（平成22）年度の事業計画を進める。

## I. 学校法人西南学院の事業計画

### 1. 教育理念と目標

21世紀の西南学院は、創立100周年(2016年)を一つの節目として、建学の精神に根ざして積極的に真理を探究し、研究活動を進め、キリスト教に基づく全人格的教育・保育の活動を継続する。そして同時に、激しく変化する学院内外の環境に柔軟に対応し、社会のニーズにも可能な限り応えることができる学院を目指す。

### 2. 中長期計画

#### (1) 「21世紀の西南学院」のテーマ “Impacting the World”

- ①世界を導く力：真理に基づいて、世界を導く力を養う。
- ②先駆ける精神：他に先駆けて、善と正義を実行しようとする精神を養う。
- ③思いやりの心：他者、社会、そして地球を思いやる心を養う。

#### (2) 充実と強化が必要な5つの課題

- ①保育・教育、②研究、③施設・設備、④経営と財政、⑤社会貢献と地域連携に基づき、以下の取組みを重点的に行う。

##### i. 建学の精神に基づく一貫教育による社会に通用する国際的な人材養成

建学の精神に基づく一貫した教育理念により、保育所・幼稚園から大学・大学院までの各年齢段階に応じて、学院の特色を生かした、国際的に通用する能力を育成するための教育を行い、世界に貢献する人材を養成する。

##### ii. 創立100周年事業に向けての取組み

学院の第二世紀である次の100年を展望して、現在までに蓄積したこととこれからの課題を確認するために、学院創立100周年(2016年)に向けた取組みを推進する。

##### iii. 温暖化対策の推進、環境問題への種々の取組みの推進

保育、教育及び研究機関として、地球規模の課題である温暖化対策の推進、環境問題の取組みを進め、西新・百道浜地区における地域連携を行いながら、同時に unnecessary コストを抑える。

##### iv. 将来へ向けての健全な財政基盤の確立

激しさを増す学校間の競争に対処するべく、校納金の安定的な確保と、補助金や寄付金や資産運用収益の増収、高コスト体質の見直しによって、健全な財政基盤を確立する。

### 3. 2010年度における主な事業計画

#### (1) 建学の精神に基づく、一貫教育による国際的な能力を育成するための教育の推進

建学の精神に基づき、一貫教育の各年齢段階に応じて、各学校・園における語学教育を充実し、国際的な視野を広めるための機会を多く設ける。

#### (2) 学院創立100周年に向けての準備開始

学院創立100周年に向けて、4月にそのための準備室を設置して準備を開始し、周年事

業の支援や同窓会と連携・協力した施策を打ち出し、募金（寄付金）の推進のための体制づくりを行う。

（３）2010年度を「エコキャンパス元年」と位置づける

学院全体で、環境マネジメント委員会を設置し、学院での温暖化対策・環境問題への種々の取組みを推進し、エネルギーの管理を適切に行い、西新・百道浜地区と連携して取り組む。

（４）総人件費の抑制とそれによる教育研究費の割合の増額

同系列の学校法人と比べて高い総人件費の抑制のために種々の施策を進める。同時に、奨学金の種類と額を増やして学生・生徒・児童・園児支援の充実を図り、教育研究へ積極的に投資することによって、教育研究経費比率を増加させる。

（５）将来計画に備えるための健全な財政基盤の確立

校納金の安定的な確保を目指し、補助金や寄付金や資産運用収益等を増やし、創意工夫によるコスト削減や株式会社キャンパスサポート西南（学校法人西南学院の全額出資による収益法人）の財政的貢献の拡大を図り、必要な基本金の組入れの推進を行う。

## Ⅱ. 西南学院大学事業計画

### 1. 教育理念と目標

#### (1) 大学の教育理念と目標

西南学院大学は、教育理念と目標を、学則第1条に以下のとおり定めている。

「キリスト教を教育の基本理念とし、深遠な学術研究とそれに立脚した教育を基盤に、学術文化の向上に寄与するとともに、地域、日本、そして世界に貢献できる教養豊かで深い専門知識と創造性を備えた人材を育成することを目的とする。」

#### (2) 教育の四つの特色の強化

##### ①キリスト教主義に基づく人格教育

「キリスト教学」を通じて、聖書の学問的理解、キリスト教の教理及び倫理思想等の概説等を学び、キリスト教への知的理解を深めることによって学生個々人の良心的な人格の形成を行う。

また、大学チャペルでは、人格形成に関する事柄や、人生と社会の諸問題等について、聖書を倫理的な基礎として、様々な角度からの講話を提供する。

##### ②国際性

多様な国際交流プログラムを用意して、異文化を理解する能力、そして異文化社会に適応できる能力、さらに複数の文化的視野を備えるための国際的なコミュニケーション能力を育成する。

9か国28大学への約1年間及び1学期間の派遣留学、私費留学の支援、春季・夏季休暇中の短期語学研修等の海外留学の機会、学内における海外からの留学生との交流の機会を提供する。

また、留学生別科では、各協定校から毎年約40名を受入れ、スタディー・アブロード型プログラムによって、日本語の他に、日本文化や経済等に関する20科目を英語で提供している。

さらに、学部教員(184名)のうち外国人教員が占める割合は約10%(18人)となっており(2010年4月1日現在)、協定校のうち5つの国・地域の5大学と教員の交換派遣を行い、国際化を推進している。

##### ③少人数教育

学生との教員との人格的なふれあいを重視し、1・2年次ではクラス制を採用し、クラス主任が学生主任の相談を受け、アドバイスを行う。また外国語やキリスト教学等の教養的科目、基礎演習等の専門科目で少人数による学修指導を行ない、3・4年次の少人数のゼミナールでのテーマ別の研究を通じて大学教育の仕上げを行う。

##### ④語学教育と情報処理教育

語学教育の中核である言語教育センターでは、充実したCALL・LL・AV機器と豊富な教材を完備し、これらを活用した語学教育を活発に行ない、授業では、映像(インターネット、DVD、ビデオ等)と音声を効果的に用いた実践的な語学教育を行う。また、情報処理センターでは、約70室のマルチメディア教室を用意し、情報リテラシー教育から高度な情報処理技術の習得を目指した教育を行う。

## 2. 中長期計画 — 第 11 次財政計画（2010～2013 年度）

### （1）第 11 次財政計画の基本方針

第 11 次財政計画のテーマは、「教育と研究の充実と強化」である。

第 10 次財政計画から継続している課題や問題、各学部、各研究科、各部署等から調査、収集した要望を基に重要度と緊急度の視点から整理し、「教育と研究の充実と強化」のための財政的な措置と、組織や制度の整備、施設整備長期計画の第一フェーズで決定している事業を実施する。

### （2）第 11 次財政計画での事業の概要

#### ①「教育と研究の充実と強化」のために

- i. 既設の「特色ある学部教育実施経費」の増額を図ると共に、「大学院、法科大学院の特色ある教育実施経費」を新設し、学生の学習に対する要望への対応、教員の教育内容や授業方法の改善に対する希望への対応を行う。
- ii. 教育・研究推進機構による教育・研究の特色強化のための資金を増額し、現行の学内 GP 制度（特色のある教育及びその萌芽的な取組を育成する制度）を拡充して学部や大学院研究科での特色ある教育の取組を支援すると共に、共同研究育成制度（特色のある共同研究、学際的な共同研究を育成する制度）を展開して、特色ある共同研究の取組を支援する。
- iii. 「大学奨学基金」を充実させ、学内奨学金の種類や額を増やし、学生支援を行う。また、「教育研究振興基金」（上記(2)① ii の取組をはじめ本学の教育と研究を充実・強化するための資金を充実させるための基金）を充実させ、教育と研究の質の向上と特色強化を行う。

#### ②語学教育の強化のために

2010 年度に 6 号館及び自然科学館を解体し、その跡地に「言語教育センター棟」を建設する。

学生の語学力向上を促すために、施設を新築し、現代的なニーズに対応した機器の設置と充実を行う。

#### ③情報処理教育の充実のために

学生の情報処理能力の向上を促すために、SAINS の更新及び学内 LAN の機器、サーバ、パソコンの更新を行うと共に、マルチメディア教育機器を更新する。

#### ④エコキャンパスの充実のために

大学環境マネジメント委員会が主導して、大学全体での温暖化対策・環境問題への種々の取組を推進し、エネルギーの管理を適切に行う。施設面では、校舎屋上へ太陽光発電機器等を計画的に設置する。

## 3. 2010 年度における主な事業計画

### （1）「教育と研究の充実と強化」のために

- ①学生の学習に対する要望への対応、教員の教育内容や授業方法の改善に対する希望への対応として、各学部・学科及び大学院研究科単位で実施を希望する取組を募集し、所定の会議で選定した上で実施する仕組みを設け、開始する。

②教育・研究推進機構では、各学部・学科及び大学院研究科での特色ある教育をより一層育成するために、学内 GP 制度を拡充すると共に、2009 年度に共同研究育成制度で採択された 2 件の共同研究<sup>\*</sup>のスタートを支援する。また、2010 年度には新たな共同研究を募集・採択する。

※共同研究：i. 東アジアにおける平和の構築：中国東北地域の改革開放と経済・社会・思想の変容

ii. パーキンソン病患者の運動機能の定量評価

③「大学奨学基金」を充実させ、学内奨学金の種類や額を増やし、学生支援を行う。また、「教育研究振興基金」を充実させ、教育と研究の質の向上と特色強化を行う。そのために基金として 1 億円を積立てる。

④「文部科学省 GP」に採択されている以下の三つの事業を継続的に支援する。

i. 学生主導型ゼミによる地域活性化人材の育成－「九州四大学合同ゼミ」における地域課題と切り結ぶ政策教育の充実－(平成 20 年度質の高い大学教育推進プログラム)

ii. 国公立大コンソーシアム・福岡－地域からアジアへ、環境・エネルギー問題に挑む－(平成 20 年度戦略的大学連携支援事業)

iii. 将来の進路を展望した人間力・学士力向上プログラム(平成 21 年度大学教育・学生支援推進事業【テーマ B】学生支援推進プログラム)

⑤学部・学科の共通科目として、自校史講義「西南学院史」を前期に開講する。オムニバス形式で、多様な学問分野の講師によって西南学院の歴史を分かりやすく講義する。

⑥博物館での特別展、特別企画

博物館では、春季特別展として「キリスト教伝来と栄華－大分のキリシタン信仰」、秋季特別展では、日本財団及び日本海事科学振興財団の助成を受けて「海をわたったキリスト教－東西信仰の諸相」を開催する。また、西南学院大学図書館、九州大学付属図書館所蔵の資料の絵画、挿絵をパネルで拡大作成して展示する予定である。

⑦公開講座の開講

公開講座運営委員会では、前期・後期に区分して公開講座を開講する。前期には、「『今』、『ここ』を生きる子供たちへの発達・教育支援のあり方について」と「映画・映像の創造者～撮影監督」を開講する。後期も開講を予定している。

⑧大学間連携の推進

九州大学、福岡女子大学と本学との包括連携を核として、国公立大コンソーシアム・福岡、Q-Links(九州地域大学教育改善 FD・SD ネットワーク)、福岡西部地区 5 大学連携等の複数の大学間連携事業を継続的に推進する。

(2) 教育と研究の環境整備のために

①言語教育センター棟建設と機能移転

6 号館及び自然科学館を解体し、跡地に言語教育センター棟を建設する。言語教育センター棟の建設に併せて LL 機器の更新、CALL システムの増設を行う。

②校舎等耐震改修工事

老朽化により耐震改修が必要な図書館旧館、合宿研修所、学術研究所等を、2010 年

度から 2012 年度の期間で計画的に耐震改修する。

③情報処理環境の整備

SAINS の更新、マルチメディア教育機器の更新を、2010 年度から 2013 年度の期間で計画的に整備する。

④将来の施設建設資金

体育館、西南会館及びメディア棟（仮称）の新築資金を、各施設の目標建築年度を考慮して、2010 年度から計画的に積立てる。

⑤学生証及び教職員名札の IC カード化

学生証及び教職員名札を、現在の磁気ストライプカードから IC カードへと移行する検討を始める。

⑥エコキャンパスの第一歩

大学環境マネジメント委員会の活動を充実させ、省資源、省エネルギー、グリーン購入の推進及び廃棄物の減量と適正管理に努め、環境負荷の低減に取り組むとともに、建設予定の校舎屋上に太陽光発電機器等を設置することを検討する。

### Ⅲ. 西南学院中学校・高等学校事業計画

#### 1. 教育理念と目標

西南学院の建学の精神を伝える言葉として、C.K. ドージャーの「Seinan, Be True To Christ—西南よ、キリストに忠実なれ—」という言葉が残されている。この精神を守ることが私たちの役割であり、西南のアイデンティティとなっている。間もなく100周年を迎えようとしている西南学院と私たちは、「キリストに忠実」であるために、以下のような考えで教育を行っている。

- (1) 隣人(他者)に仕える。(『隣人を自分のように愛しなさい』ルカによる福音書第10章27節)

私たちには、神さまから多くの「賜物(たまもの) (能力・個性)」が与えられている。それらをどのように用いるのか。「何のために生きるのか」「何のために勉強するのか」という問題は若い諸君にとって、いつの時代も「自分さがし」の普遍的なテーマである。これらの課題と向き合いながら、その賜物をどのように生かし、自己実現を達成するのかを考えて欲しいと思っている。聖書では、「隣人」とは自分より弱い立場や、困難な状況に置かれた人を表す重要な言葉である。聖書は、その隣人に仕え、「共に生きる」生き方を教えている。

- (2) 平和を作り出す。(『平和を実現する人々は、幸いである』マタイによる福音書第5章9節)

「隣人に仕える」とは、具体的にどのようなことなのであろうか。私たちの周りには今も戦争や暴力、人権侵害、貧困などの問題が多くある。更に、私たちは限りある資源を消費することで、環境を破壊して生きている。21世紀に生きる私たちには、これらの問題に対して、地域で、地球規模で「平和を実現する」ことが求められている。アフガニスタンでの中村哲医師(西南中出身、ペシヤワール会)の活動は、私たちに大きな示唆を与えてくれる。

中学・高校時代にどのような教育を受けるかによって、その後の人生の豊かさが大きく違ってくる。彼らのこれからの人生の土台となり、大きな方向性を与えるだけでなく、自分が本当に進みたい大学の学部や学科などの進路を決定する動機付けともなるからである。そういう意味で、この時期をどのように過ごすのか、その「中身」が大切である。若い今は不安でいっぱいであるかも知れない。しかし、整えられた施設内での、豊かな歴史の上にキリスト教を土台にした人格教育と授業、確かな進路指導、多彩なクラブ活動やボランティア活動などは、十分に彼らの期待に添えるものであると考えている。

#### 2. 中長期計画

少子化と経済不況の中で、私立学校は大きな試練に直面しており、定員の確保が大きな課題となっている。幸いにも本校は志願者に恵まれているが、それを維持できるよう努めなければならないと考えている。

2003年度に西新校地から百道浜校地に移転して、早いもので7年が過ぎ、今後は建物維

持及び修繕について検討する時期になっている。また、同時に教育設備の更新などについても同様に検討する必要がある。

これらの計画については、財政計画も含めて多方面から検討する必要があり、現在、鋭意作業を進めている。

また、本年4月に開校する西南学院小学校からの受け入れについても計画の中に組み入れて、生徒募集計画を検討する必要がある。

主な中長期計画としては、次のものが計画されている。

2011年度	①デジタル放送に対応した視聴覚教室などの改修 ②教職員PCの更新 ③マルチメディア教室の更新
2012年度	建物、電気設備、衛生設備の改修・更新
2014年度	西南学院小学校から中学校・高等学校への受け入れ
2016年度	体育館に空調機器の設置
2017年度	屋内長尺シート類の張り替え

### 3. 2010年度における主な事業計画

#### (1) 学校評価の検討

自己評価、外部評価についての研究を行い、導入に向けて検討を行う。

#### (2) 奨学事業の充実

2008年度から3年をかけて3億円の奨学基金を積み立てており、2010年度は、その最後の年度である。この基金を有効活用して経済的援助が必要とされる生徒に広く援助を行う。

#### (3) 100周年事業に向けての基金の設置

現在、100周年事業の一つとして体育館の空調化を検討しており、空調機器設置のための基金を設ける。

#### (4) 保護者・生徒へのサービスの向上

緊急時の迅速な対応や朝の欠席連絡の混雑解消のために、緊急連絡システム及び欠席受付システムを導入してサービス向上を図る。

#### (5) 教育カリキュラムの検討

新学習指導要領に対応した教育カリキュラムについて、教育課程、時制、教職員スタッフなどについて検討を行う。

#### (6) 西南学院小学校と中学校との連携について

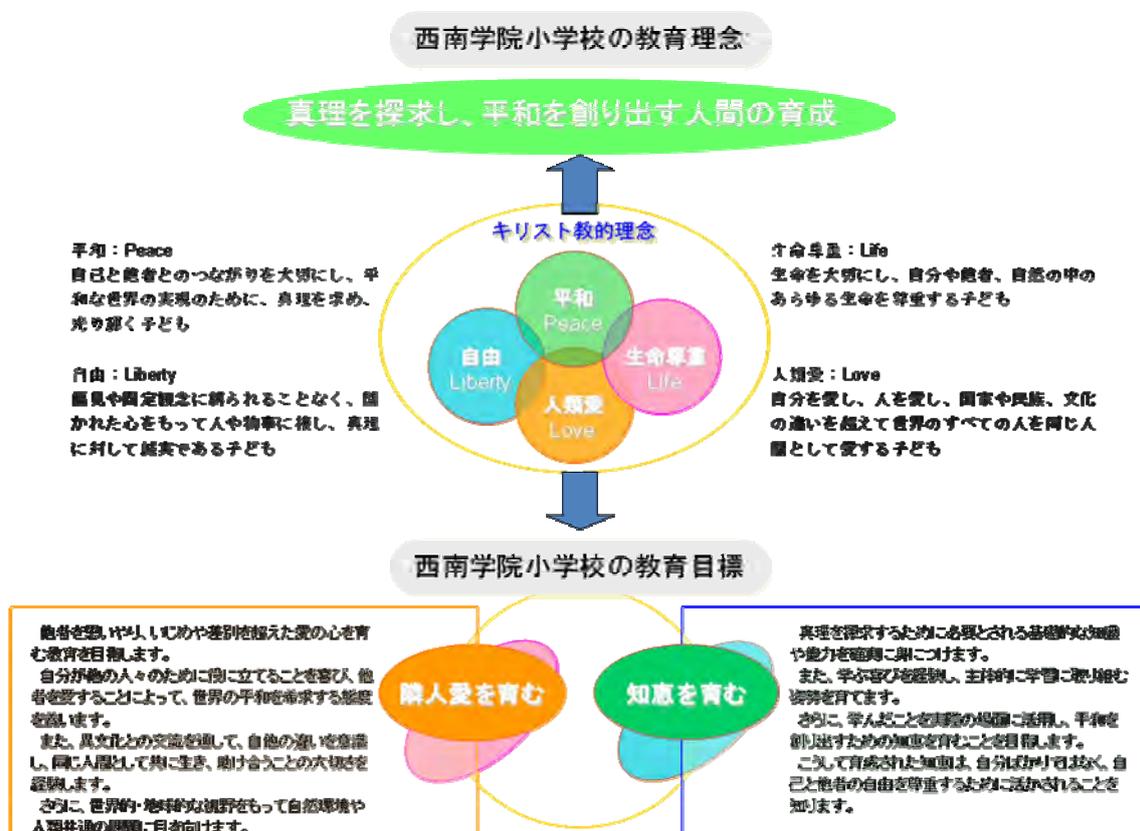
2014年度から西南学院小学校からの受け入れについて中学校・高等学校として、どのように受け入れを行うかについて小学校とともに検討を行う。

## IV. 西南学院小学校事業計画

### 1. 教育理念と目標

小学校の教育理念及び教育目標については、「Seinan, Be True To Christ—西南よ、キリストに忠実なれ—」という西南学院の建学の精神を基盤としながら、小学校に相応しい内容となるように策定している。

具体的には、小学校の設置にあたり院長が提示したキリスト教的理念（Peace：平和、Life：生命尊重、Love：人類愛、Liberty：自由）から、小学校が目指す子ども像を導き出し、それを基盤として検討を重ねた結果、教育理念を「真理を探究し、平和を創り出す人間の育成」、教育目標を「隣人愛を育む」「知恵を育む」と定めている。（下図参照）



### 2. 中長期計画

#### (1) 教育目標の達成

毎朝の礼拝や宗教の授業、キリスト教に関する行事などをおして、低学年時からキリスト教への理解を深める教育を行うことにより、隣人愛を育てていく。

また、日々の学習習慣をしっかりと身につけさせ、児童の学力向上を図るとともに、実践授業や体験活動をおして、学んだ知識や技能が生かされることにより、知恵を育む。

このことにより、小学校で学んだ児童全員が学習面及び生活態度面の両方において教育目標を達成し、西南学院中学校へ進学できるように成長することを目指す。

## (2) 教員の質の向上

教科ごとの指導方法研究、教員間の授業参観（公開研究授業）の実施、学内研修やキリスト教学校教育同盟などの外部研修への参加、授業評価などとおして、教員のスキルアップを目指す。また、新任教員や経験が浅い教員に対する育成システムの構築を図る。

さらに、礼拝などとおしてキリスト教への理解を深めることにより、教育力だけでなく、キリスト教主義学校に勤務する教員に相応しい倫理観の育成に努める。

## (3) 財政基盤の確立

入学定員を充足させ、安定した授業料収入を得るとともに、寄付金納入の割合を増やすなど財政基盤の確立を図る。

また、教員の採用にあたっては、年齢配分や適正な人員配置などに留意して計画的に雇用を行い、人件費支出の抑制を目指す。

## 3. 2010年度における主な事業計画

### (1) 教育プログラムの推進

開校初年度から独自の教育プログラムを積極的に展開する。ネーチャーキャンプ、スポーツフェスティバルやアセンブリーなどの縦割教育、花の日などの特設チャペル、ミッションウィークやクリスマス礼拝などのキリスト教に関する行事など、多彩な年間プログラムとおして、児童一人ひとりの充実した学びを大切にしていく。

### (2) 転入学試験の実施、入学試験制度の改善

入学定員に満たない学年においては、転入学試験を実施して児童数を充足し、財政の安定を図る。また、新1年生の入試においても、昨年度の反省を踏まえて、試験内容を見直し、補欠合格制度を導入するなど、受験生の精神的・財政的負担の軽減を目指す。

### (3) 後援会組織の発足

5月に後援会を発足し、保護者からの物心両面におけるサポートを仰ぐ。児童が快適な学校生活を送ることができるよう、財政面における援助だけでなく、種々の活動とおして小学校の運営に理解を深めていただくことを目指す。

## V. 舞鶴幼稚園事業計画

### 1. 教育理念と目標

理念：「ひかりの子」（「光の子として歩みなさい」エフェソの信徒への手紙第5章8節）

目標：①神に愛されている自分を知り、他の人たちを愛する喜びと生命の大切さを知るようになる。（キリスト教保育）

②明るくのびのび活動する中で、丈夫な心と身体を育て、楽しく仲間づくりをする。（のびのび保育）

③障がいをもった子どもと共に育ちあうことを目指す。（統合保育）

④年齢の異なる子どもたちが一緒に遊び、親しく交わる。（たてわり保育）

### 2. 中長期計画

（1）全学年7クラスの体制を維持し、在園児数を2011～12年度を目途に安定させる。

（2）子育て支援をさらに充実させ、早緑子供の園との連携を図りつつ、主に以下の環境整備を推進する。

#### ①預かり保育の環境整備

現在の日数を週3日から1～2日増やす。その際、早緑子供の園と舞鶴幼稚園の両園で施設・設備などの可能な範囲での共有化、保育者の連携・増員などを進めることも検討する。

#### ②未就園児クラスの環境整備

未就園児クラスの人的・物的な充実を図る。

（3）教員の研修休暇制度の実現

1か月から最長1年間、保育の専門性の向上と教師としての研鑽を積むことを目的とした制度を確立する。

（4）西南学院小学校との連携の推進

具体策として、幼稚園・小学校のつながりを意識したカリキュラムの検討、子どもへの理解を深めるために、西南学院小学校・舞鶴幼稚園の教師が相互の教育現場を定期的に訪問・見学すること、幼・小合同研究会の実施などが挙げられる。

### 3. 2010年度における主な事業計画

（1）地域の子育て支援の活動（「親子で遊ぼう会」）の実施（年間7回程度）

（2）育児相談会の実施

（3）早緑子供の園と合同での将来計画検討会の設置

## VI. 早緑子供の園事業計画

### 1. 保育理念と目標

西南学院の保育所としてキリスト教を土台に、この時代に生きる子どもたちの健やかな成長を保障する。一人ひとりを大切にする保育を目指し長時間保育の様々な場面で、子どもたちの真の自立を援助する。

### 2. 中長期計画

保育理念を守りながら、児童福祉施設として社会情勢の動向や保育所行政変革について見通しを持ち、保育所の在り方そのものも含め必要な対応を検討していく。また、西南学院としての人間教育や就学前教育の捉え方など、舞鶴幼稚園・西南学院小学校・西南学院大学人間科学部との連携を図るとともに、これまで保育士が取り組んできた保育実践を形にし、保育士の資質向上に努めていく。

### 3. 2010年度における事業計画

- (1) 待機児童の解消に努め、そのために必要な施設や保育体制を整える計画を立て、可能な部分から取り組みを始める。
- (2) 舞鶴幼稚園と合同で、将来計画検討会を立ち上げる。
- (3) 園内研究会をより充実させ、乳児クラス・幼児クラス相互の一貫した保育やつながりを改めて確認する。
- (4) 園舎建築後8年目に入るため、施設設備の点検や不具合箇所の修理改築など、計画的に進める。

## VII. 資料

各学校事業及び行事 [2010(平成22)年4月1日～2011(平成23)年3月31日]

	(1) 学院本部・事務局	(2) 大学
4月	・新任教職員オリエンテーション ・キ学教同盟西南地区協議会総会	・入学式 ・オリエンテーション ・前期授業開始 ・九州六大学野球春季応援合戦
5月	・学院創立記念式典	・留学生別科終了式 ・学院創立記念式典 ・春季キリスト教フォーカスウィーク
6月	・キ学教同盟総会 ・キ学教同盟西南地区中高聖書科研修会 ・日本バプテスト連盟事業体懇談会	
7月	・キ学教同盟事務職員夏期学校 ・キ学教同盟夏期研究集会 ・伝道者養成に関する協議会	・入試説明会 ・前期試験 ・オープンキャンパス ・大学院オープンキャンパスウィーク
8月	・キ学教同盟西南地区夏期学校 ・キ学教同盟西南地区新任教師オリエンテーション ・キ学教同盟西南地区校長会 ・キ学教同盟西南地区事務職員研修会 ・職員夏期修養会	・夏季休暇
9月	・キ学教同盟大学部会研究集会 ・キ学教同盟西南地区大学部会研究集会	・修学懇談会 ・留学生別科入学式 ・教員懇談協議会 ・大学院秋期入試 ・法科大学院入試(未修者試験・法学既修者認定試験) ・前期卒業証書・学位記授与式 ・後期授業開始
10月		・3年次転・編入等、帰国子女入試
11月	・キ学教同盟西南地区事務長会 ・キ学教同盟全国学校代表者協議会 ・日本バプテスト連盟定期総会	・大学祭 ・ホームカミングデー ・秋季キリスト教フォーカスウィーク ・各種推薦等、2年次転・編入、外国人入試
12月	・西南学院教職員クリスマス ・西南学院コミュニティクリスマス	・キャンドルサービス ・冬季休暇
1月	・キ学教同盟西南地区校長会	・大学入試センター試験 ・後期試験
2月		・一般入試、センター試験利用入試、 一般入試及びセンター試験併用型入試 ・一般入試、センター試験利用入試(前期)、 一般入試及びセンター試験併用型入試合格者発表 ・大学院春期入試 ・法科大学院入試(既修者試験)
3月		・センター試験利用入試(後期)合格者発表 ・西南ファカルティリトリート ・卒業礼拝、卒業証書・学位記授与式

※キ学教：キリスト教学校教育同盟

	(3) 高等学校	(4) 中学校
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式</li> <li>・始業式</li> <li>・新入生オリエンテーション</li> <li>・保護者学校説明会</li> <li>・保護者進路説明会</li> <li>・健康診断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式</li> <li>・始業式</li> <li>・1年学院紹介オリエンテーション</li> <li>・2年集団生活</li> <li>・保護者学年・学級懇談会</li> <li>・健康診断</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後援会総会</li> <li>・学院創立記念式典</li> <li>・中間考査</li> <li>・同和研修会</li> <li>・教員聖書研究会</li> <li>・教育実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学院創立記念式典</li> <li>・中間考査</li> <li>・同和研修会</li> <li>・後援会総会</li> <li>・前期ミッションウィーク</li> <li>・教員聖書研究会</li> <li>・教育実習</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期ミッションウィーク</li> <li>・同和特設授業</li> <li>・保護者面談</li> <li>・期末考査</li> <li>・教育研究会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同和特設授業</li> <li>・クラスマッチ</li> <li>・期末考査</li> <li>・保護者面談</li> <li>・早朝読書週間</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツフェスティバル</li> <li>・終業式</li> <li>・前期補習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終業式</li> <li>・中体連大会</li> <li>・指定者補習</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期補習</li> <li>・訪豪研修旅行</li> <li>・夏期教員研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サマースクール</li> <li>・夏期教員研修会</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・文化祭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・体育大会</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間考査</li> <li>・2年生林間学校</li> <li>・1年・3年遠足</li> <li>・同和特設授業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間考査</li> <li>・学年別遠足</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期ミッションウィーク</li> <li>・保護者面談</li> <li>・教育懇談会</li> <li>・読書週間</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期ミッションウィーク</li> <li>・合唱発表会</li> <li>・早朝読書週間</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末考査</li> <li>・クリスマス礼拝</li> <li>・フェアウェルパーティ</li> <li>・教員聖書研究会</li> <li>・終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末考査</li> <li>・同和特設授業</li> <li>・クリスマス礼拝</li> <li>・教員聖書研究会</li> <li>・終業式</li> <li>・指定者補習</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・専願入学試験</li> <li>・専願入試合格発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・入学試験</li> <li>・合格発表</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期入学試験</li> <li>・前期入試合格発表</li> <li>・後期入学試験</li> <li>・後期入試合格発表</li> <li>・教員聖書研究会</li> <li>・期末考査</li> <li>・卒業礼拝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学説明会</li> <li>・3年修学旅行</li> <li>・教員聖書研究会</li> <li>・期末考査</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業式</li> <li>・期末考査</li> <li>・転入学試験</li> <li>・入学者説明会</li> <li>・終業式</li> <li>・訪米研修旅行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業礼拝</li> <li>・修了式</li> <li>・終業式</li> </ul>

	(5) 小 学 校	(6) 舞 鶴 幼 稚 園
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・転入学式</li> <li>・入学式</li> <li>・オリエンテーション</li> <li>・1stアセンブリー(歓迎)</li> <li>・アチーブメントテスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始園式</li> <li>・入園式</li> <li>・教会学校開始</li> <li>・父母礼拝開始</li> <li>・母の会総会</li> <li>・家庭訪問</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2ndアセンブリー(地域)</li> <li>・学院創立記念式典</li> <li>・芸術鑑賞会(音楽)</li> <li>・ミッションウィーク</li> <li>・春のアートウィーク(スケッチ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児保育・預かり保育開始</li> <li>・学院創立記念式典</li> <li>・父親参加の日</li> <li>・光組社会見学</li> <li>・ミニ講演・育児相談</li> <li>・歓迎遠足</li> <li>・防災訓練</li> <li>・親子であそぼう会</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習参観</li> <li>・教育講演会</li> <li>・後援会総会</li> <li>・花の日チャペル(施設訪問)</li> <li>・個人懇談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科検診</li> <li>・花の日礼拝</li> <li>・交通安全教室</li> <li>・ミニ講演・育児相談</li> <li>・光組社会見学</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイチャーキャンプ</li> <li>・学期末テスト</li> <li>・平和学習</li> <li>・終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光組社会見学</li> <li>・夏まつり</li> <li>・1学期終業</li> <li>・夏期休暇</li> <li>・未就園児対象ちびっこ水あそび</li> </ul>
8月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期保育</li> <li>・光組合宿保育</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・学校公開・入試説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期始業</li> <li>・未就園児対象ちびっこどろんこあそび</li> <li>・ミニ講演</li> <li>・教会学校、父母礼拝2学期開始</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツフェスティバル</li> <li>・ミッションウィーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度入園募集説明会</li> <li>・運動会</li> <li>・月組お泊り保育</li> <li>・親子であそぼう会</li> <li>・健康診断</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3rdアセンブリー(縦割り)</li> <li>・入学試験</li> <li>・合格発表</li> <li>・クッキー作り</li> <li>・サンクスギビングチャペル</li> <li>・秋のアートウィーク</li> <li>・芸術鑑賞会(演劇)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て講演会</li> <li>・新入園児面接</li> <li>・みかん狩り遠足</li> <li>・感謝祭礼拝</li> <li>・光組社会見学</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習参観・懇談会</li> <li>・学期末テスト</li> <li>・クリスマスチャペル</li> <li>・終業式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス礼拝</li> <li>・クリスマス祝会</li> <li>・2学期終業</li> <li>・冬期休暇</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始業式</li> <li>・新1年生入学説明会</li> <li>・ブレインオリンピック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期始業</li> <li>・親子もちつき大会</li> <li>・教会学校・父母礼拝3学期開始</li> <li>・親子であそぼう会</li> <li>・未就園児クラス募集説明会</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬のアートウィーク(校内書写展)</li> <li>・学習発表会(2、3年)</li> <li>・転入学試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春を呼ぶ会</li> <li>・母の会総会</li> <li>・卒業礼拝</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・転入学合格発表</li> <li>・転入学説明会</li> <li>・学期末テスト</li> <li>・学習参観・懇談会</li> <li>・修了式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光組社会見学</li> <li>・卒業式</li> <li>・終業式</li> <li>・新入園児体験入園</li> <li>・子ども同窓会</li> <li>・カリキュラム研究会</li> </ul>

(7) 早緑子供の園	
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園式</li> <li>・保育開始</li> <li>・イースター礼拝</li> <li>・幼児クラス保護者懇談会</li> <li>・乳児クラス保護者懇談会</li> <li>・年長児社会見学1</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春季総合検診</li> <li>・学院創立記念式典</li> <li>・保育園で遊ぼう会1</li> <li>・保護者会総会</li> <li>・親子遠足</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花の日礼拝</li> <li>・年長児社会見学2</li> <li>・歯科検診</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で遊ぼう会2</li> <li>・早緑こどもまつり</li> <li>・プール開き</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ説明会</li> <li>・さみどり小・中学生の集い</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で遊ぼう会3</li> <li>・キャンプ</li> <li>・卒園記念製作(やきものづくり)</li> <li>・おじいさん、おばあさんと遊ぶ会</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年長児社会見学3</li> <li>・乳児クラス保育参観</li> <li>・運動会</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で遊ぼう会4</li> <li>・感謝祭礼拝</li> <li>・幼児クラス遠足</li> <li>・新年度入所申込み受付開始</li> <li>・入園説明会</li> <li>・育児講座</li> <li>・保護者会お手伝いの会</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アドヴェント礼拝</li> <li>・クリスマスメッセージ</li> <li>・こひつじクリスマス</li> <li>・早緑クリスマス</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で遊ぼう会5</li> <li>・就学相談会</li> <li>・小学生同窓会</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全教室</li> <li>・年長児社会科見学4</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児クラス保護者懇談会</li> <li>・乳児クラス保護者懇談会</li> <li>・新年度入所見発表・面接</li> <li>・お別れ会</li> <li>・お別れ遠足</li> <li>・卒園式</li> <li>・保育終了</li> </ul>